



伸びやかな音色を響かせる「カルテット・ダモレ」＝名古屋市中区栄宗次ホール

若手奏者の四重奏堪能

名古屋 岐阜信金がチケット応援

若手演奏家の育成を目的にしたコンサート「エマージングコンサート」が16日、名古屋市中区栄の宗次ホールで開かれ、弦楽四重奏の伸びやかな音色が披露された。

コンサートは、同ホールと愛知県立芸術大学の共同企画。プロの演奏家を目指す同大の学生が出演し、演奏だけでなく聴衆を楽しませる演出や構成などを実践的に学ぶ取り組み。3回目の今回は岐阜信

用金庫が応援企業として参加し、購入したチケットを同金庫のキャンペーン当選者に配布した。

出演したのは同大の弦楽四重奏グループ「カルテット・ダモレ」。チャイコフスキーの「くるみ割り人形」やベートーベンの弦楽四重奏曲「ハープ」など8曲を披露し、曲の合間には聴衆の笑いを誘うようなトークも交えて会場を盛り上げていた。(小田香緒里)